

ねんど
2025年度

わかもの
こども・若者の意見聴取

いけんちょうしゅ
小中学生アンケートについて

しょうちゅうがくせい

ねん がつ
2026年5月
ふくやまし
福山市

もくじ

はじめに

- **子ども基本法**……………2
- **子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)**……………3
- **子ども・若者の意見聴取の結果**……………4
- **小中学生アンケート調査の結果**……………4
- **子どもヒアリング調査の結果**……………10
- ▶ **就学前児童・小学校低学年の声**……………11
 - ・「好きな(楽しい)こと・気に入っていること」について……………12
 - ・「いやだな・かなしいな・さみしいなと思っていること」について……………13

はじめに

みなさんは「子ども基本法」や「子どもの権利条約」を知っていますか？

これらでは、子どもは自分に直接関係することに意見を言えたり、さまざまな活動に参加できる権利があり、大人はその意見を十分に考える必要があるとされています。

また、「子ども基本法」では、子どもに関する取組を進めるときには、子ども・若者の意見をしっかりと聴く必要があると義務付けられています。

福山市では、みなさんの声を聴くために、ヒアリング調査とアンケート調査を行いました。

好きな(楽しい)こと、いやだなと思っていること、福山市や地域をよりよくするために必要なことなどについていろいろな声がありました。

みなさんからの声は「福山市子ども計画(第2期福山市ネウボラ事業計画)」をつくるための参考にさせていただきました。

みなさんがもっと「意見を言いたい！」と思ってもらえるよう、みなさんの声を紹介します。

これからもみなさんの声を聴き、みなさんにとって何が一番よいかを考えながら取り組んでいきます。





きほんほう こども基本法

わかもの
こどもや若者のみなさんは、ひとりひとりがとても大切な存在です。
みなさんが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるよう、社会全体で支えていく
ことがとても重要です。

きほんほう
こども基本法とは、こうした社会をめざしてこどもや若者に関する取組を進めて
いく上で基本になることを定めた法律です。

しざく
こども施策は次の6つの大切な考え方をもとに行われます。

しざく こども施策とは…

おとな
・大人になるまでの心や身体の成長をサポートすること

たとえば…居場所づくり、いじめ対策 など

こそだ
・子育てをする人たちへのサポートをすること

たとえば…働きながら子育てしやすい環境づくり、相談窓口の設置 など

- すべてのこどもが大切にされ、基本的な人権が守られ、差別されないこと
- すべてのこどもが大事に育てられ、生活が守られ、愛され、保護される権利が守られ、平等に教育を受けられること
- すべてのこどもが、年齢や成長の程度に合わせて、自分に直接関係することに意見を言えたり、さまざまな活動に参加できること
- すべてのこどもの意見が年齢や成長の程度に合わせて、大事にされ、こどもの今とこれからにとって最もよいことが優先して考えられること
- 子育てをしている家庭のサポートが十分に行われること、家庭で育つのが難しいこどもに家庭と同じような環境が用意されること
- 家庭や子育てに夢を持ち、喜びを感じられる社会をつくること

※こども家庭庁「こども基本法パンフレット(やさしい版)」の文章を使用しています。



子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)

世界中の子どもたちがみんなが「幸せに、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長してほしい」といった願いをこめてつくられました。
 ここに書かれた子どもの権利を守っていこうと1989年に国際機関や世界の国々が協力して約束しました。
 日本も1994年にこの条約に入りました。2024年末時点で、196の国と地域がこの条約に入っており、世界で最も広く受け入れられている条約です。
 この条約には、次の4つの大切な考え方があります。

● 命を守られ成長できること

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。

● 子どもにとって最もよいこと

子どもに関することが決められ、行われる時は、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。

● 意見を表明し考慮されること

子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、おとなはその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮します。

● 差別のないこと

すべての子どもは、子ども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況などどんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障されます。

※日本ユニセフ協会の「子どもの権利条約カードブック」の文章を使用しています。



テーマ
01
公園

こうえん
公園で、まだやったことがないけど「こんな遊びをしてみたい
な」「こんなふうに使えたらいいな」と思う、新しい遊びや使い
方がありますか？

テーマ
02
仕事

しょうらい いま ふくやまし はたら おも しごと はたら かた
将来や今、福山市で働きたいと思うには、どんな仕事や働き方
ができればよいと思いますか？

かつよう いけん ちょうしゆ
↓↓これらのテーマについて、ホームページとワークショップを活用して意見を聴取しました！↓↓

ホームページを活用した意見聴取



- ① 実施期間 2025年7月22日(火)～9月5日(金)
- ② 有効回答数 76件

属性	回答数(件)
6歳～12歳(小学生)	33
12歳～15歳(中学生)	39
15歳～18歳(高校生)	1

属性	回答数(件)
18歳～29歳(大学生)	2
18歳～29歳(学生以外)	1

ワークショップを活用した意見聴取

- 「公園」のテーマについて、街区公園が多い3地域の放課後児童クラブでワークショップを実施。

福山市にはブランコやすべり台などの遊具が約2,050基あります。
 でも、公園の楽しみ方は遊具だけではありません。
 みんなのアイデアしだいで、公園はもっと楽しい遊び場になります。
 そこで、新しい公園の使い方について、子どもたちからアイデアを募集しました。

対象、実施期間

ほうかごじどうくらぶめい 放課後児童クラブ名	じっしび 実施日	がくねん 学年	にんずうにん 人数(人)
にしほうかごじどうくらぶちゆうおう 西放課後児童クラブ(中央)	2025 ^{ねん} 年 9/22(月)	1~6 ^{ねん} 年	51
えきやにしほうかごじどうくらぶほくぶ 駅家西放課後児童クラブ(北部)	2025 ^{ねん} 年 10/16(木)	1~6 ^{ねん} 年	49
いほうがおかほうかごじどうくらぶせいぶ 遺芳丘放課後児童クラブ(西部)	2025 ^{ねん} 年 10/23(木)	1~6 ^{ねん} 年	46

けい
計 146人

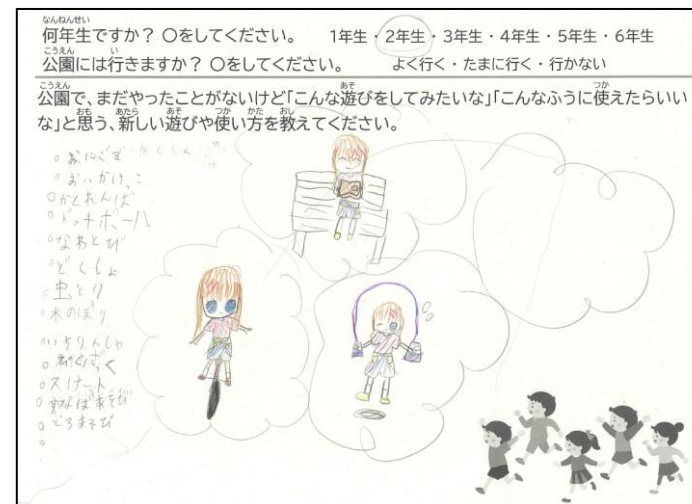


ホームページでの主な意見 (回答数:43件)

- 昔ながらの遊びや昭和の遊びをする。
- 涼しい休憩所があったらいいな。
- 水遊びができたいいな。
- ボール遊びができたらいいな。
- 積極的に頻繁に行事を行ってほしい。
- 花火をOKにしてほしい。季節の遊びを味わってもらいたいし、友だちとの思い出をたくさん作ってほしい。
- 福山市の子どもたちを集めて外で鬼ごっこや運動会とかをしてみたい。 など

ワークショップでの主な意見

- おにごっこ、かくれんぼ、缶けり、すもう、なわとびなどの体を使った遊び
- 花火、水てっぽう、雪合戦などの季節の遊び
- 竹馬、竹とんぼ、コマなどの昔なからの遊び
- 虫とり、木のぼり、花の観察などの自然での遊び
- サッカーや野球などのボール遊び
- 本を読んだり、絵をかいたり、ゲームなどの屋内でもできる遊び
- 徒競走やリレーなどの運動会の競技
- 砂や泥を使った遊び
- ピクニックやテントでのお弁当、バーベキューなどのアウトドア
- 縁日、屋台、夜店などのイベント
- ドッグランやキャットラン
- 花や果物の栽培
- 散歩
- スポーツや自転車など専用で使えるコーナーや広場 など



たくさんの楽しいアイデア、ありがとうございました！公園は、ちょっとした工夫で、いろいろな遊び方ができることがわかりました。遊具が少なくなる場合でも、子どもたちの自由な遊びの発想を活かし、公園の新たな使い方を広げ、魅力ある公園づくりをめざします。

子どもたちの意見を活用して
いきます！

ふくやまし こうえん ゆうぐとう せいび けいかく もくひょう
福山市公園遊具等整備計画の目標にしています！

「地域が主体となった魅力ある公園づくり事業」と連携し、子どもたちの遊びのアイデアを取り入れた公園整備を2035年度までに20公園で実現をめざします。

【子どもたちの遊びのアイデア実現イメージ】

こどもたちの声	実現のイメージ
<p>みずあそ どころあそ ・水遊びや泥遊びをやってみたい！</p> <p>しぜん かん あそ ・自然を感じる遊びがしたい！</p>	<p>きせつ あそ すいしょう ぶろぐらむ 【季節の遊び推奨プログラム】</p> <p>なつ みずあそ どころ でー あき は き みあつ ふゆ 夏は「水遊び・泥んこデー」、秋は「葉っぱ・木の実集め」、冬は「たこあげ</p> <p>ゆきがっせん きせつ あそ たいけん じつげん ・雪合戦」など、季節ごとの遊び体験を実現する。</p>
<p>やたい ・屋台があるといいな！</p> <p>こうえん はなび ・公園で花火をしたい！</p>	<p>いべんと 【やってみようイベント】</p> <p>ちいきだんたい ほごしゃ れんけい あいであ しょうきぼ いべんと 地域団体や保護者と連携し、こどものアイデアによる小規模イベントを</p> <p>かいさい れい はなびたいかい みに やたい 開催する。(例：花火大会、ミニ屋台など)</p>

こどもたちの意見
を活用しました！

ちいき しゆたい みりょく こうえん じぎょう れんけい
「地域が主体となった魅力ある公園づくり事業」との連携

ちいき こうえん りよう かつようほうほう かんが わーくしょつが
地域の公園の利用や活用方法について考えるワークショップで

あいであ きょうゆう じつげん む とく
こどもたちのアイデアを共有し、実現に向けて取り組んでいます！

テーマ
01
公園

わーくしょつが ようす
ワークショップの様子



こどもたちはどんな新しい公園の使い方
を考えているのかな？

- おにごっこ、かくれんぼが多いね
 - 木のぼりも人気だね
 - パルクール、めいろおもしろいね
- いろいろなアイデアがあるね

げんちちょうさ
現地調査



からだ つか あそ
体を使った遊びができるこどもの遊び場「築山」をつくろう！



こうえん つか かた ひろ ちいき ね みりょく こうえん い
いろいろな公園の使い方を広げ、地域に根ざした魅力ある公園づくりに活かしていきます！

ワークショップを活用した意見聴取

- ふくやましな いかいしゃ わかてじよせいしゃしん わかもの じよせい えら しょくば む じっし
- 福山市内の会社の若手・女性社員が、「若者・女性に選ばれる職場」づくりに向けて、ワークショップを実施。

ふくやまし まいとし わか ひと しごと し そと ひ
 福山市では、毎年たくさんの若い人が、仕事をきっかけに市の外へ引っこしてしまいます。
 これからも福山市に住み、福山市で働いてもらうためには、若い人や女性に「ここで暮ら
 たい」と思ってもらえるまちをつくるのが大切です。
 そこで、「どんな仕事をしたいか」「どんな働き方がいいか」について、みなさんからアイデア
 を集めました。

- かいさいび ねん れいわ ねん がつ にち きん じ ふん じ ふん
- 開催日 2025年(令和7年)11月21日(金)13時30分～15時00分

ばしょ いち せとうち とびお

 - 場所 Iti SETOUCHI コワーキングスペースstovio

さんかしゃ しないきぎょう しゃ つと わかて じよせいしゃいん めい

 - 参加者 市内企業10社に勤める若手・女性社員13名

わーくしょっぷ おも いけん
ワークショップでの主な意見

かぜとお よ しょくば
風通しの良い職場

ひと なん はな い だいじ
えらい人に何でも話せて、言ったことを大事にしてくれる

ふんいき
アットホームな雰囲気

ひと はな やす たす
えらい人でもやさしく話しかけてくれて、休んでもみんなが助けてくれる

きんむじかん
シフトや勤務時間の
えら
選びやすさ

はたら じかん じゆう せいど つか
「働く時間を自由にえらべる制度をみんなが使えるようにすること」
おとこ ひと おんな ひと おな つか だいじ
や「男の人も女の人も同じように使えるようにすること」が大事

しごと かてい
仕事と家庭・プライベートの
りょうりつ
両立

こと しごと やす かあ
こどもの事で仕事を休むのがお母さんばかりにならないように、みんなが仕事と家庭の事を同じようにできるように、会社のみんで助け合えるしくみがあれば安心して働ける

せいちょう じっかん
成長を実感でき、
ちようせん
挑戦できる職場

しごと やくだ べんきよう じかん
仕事に役立つ勉強をするための時間やチャンスがもっとあれば、みんなが新しいことに挑戦できる

いけん さんこう ふくやまし とりくみ
意見を参考にした福山市の取組

01 はたら かた かいかく けんしゅう 働き方改革リーダー研修

しない かいしゃ ひと はたら かた
市内の会社でリーダーをしている人たちに、「働き方をもっとよくする
ための工夫」を学ぶ勉強会を開きます。そして、その会社の中で、み
んなが働きやすくなるように取り組むリーダーを育てます。

02 きぎょう グリーンな企業プラットフォーム

はたら しょくば と く れい
みんなが働きやすい職場をつくるために、うまくいった取り組みの例
を紹介したり、セミナーや勉強会を開いたりします。そうすることで、
会社の考え方をよりよく変えていき、その取り組みがもっと広がるよ
うに応援します。

03 はたら かた かいかく すす きぎょう おうえん 働き方改革を進める企業の応援

だんせい いくじきゅうぎょう ひと ぱーせんといじょう やす
男性の育児休業をとる人が50%以上になることや休みのとりやすさ
など、決められた条件をクリアした中小企業を応援します。

04 かいしゅう ジェンダーギャップの解消

しやくしよ しない かいしゃ ちいき きょうりよく だんじよ さ
市役所や市内の会社、地域のみなさんが協力して、男女の差(ジェン
ダーギャップ)をなくすためのしくみをつくります。

05 でまえこうざ 出前講座

しごと おし せんせい こうし がっこう はけん
仕事について教えてくれる先生(講師)を学校などに派遣します。そし
て、「将来どんな仕事をしたいか」を考えるきっかけをつくり、地元の
会社のことをもっと知ってもらうための講座を開きます。



しょうちゅう がく せい

ちよう さ けつ か

小中学生アンケート調査の結果

【調査対象】

ふく やまし ない こうりつしょうちゅうがっこう ぎ むきょういくがっこう なか がっこうたんい えら しょうがっこう ぎ むきょういくがっこう ねんせい ちゅうがっこう ねんせい ぎ むきょういくがっこう ねんせい
福山市内の公立小中学校・義務教育学校の中から学校単位で選んだ小学校(義務教育学校)4年生～中学校3年生(義務教育学校9年生)

【調査方法】

がくしゅうたんまつ ユーアールエル はいしん かいとう
学習端末(タブレット)へのURLの配信によるインターネットでの回答

【調査期間】

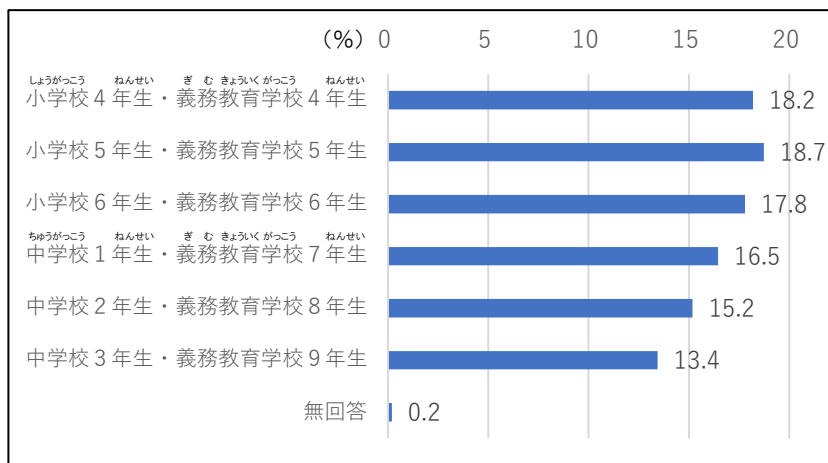
ねん がつ にち がつ にち
2026年2月2日～2月26日

【回答状況】

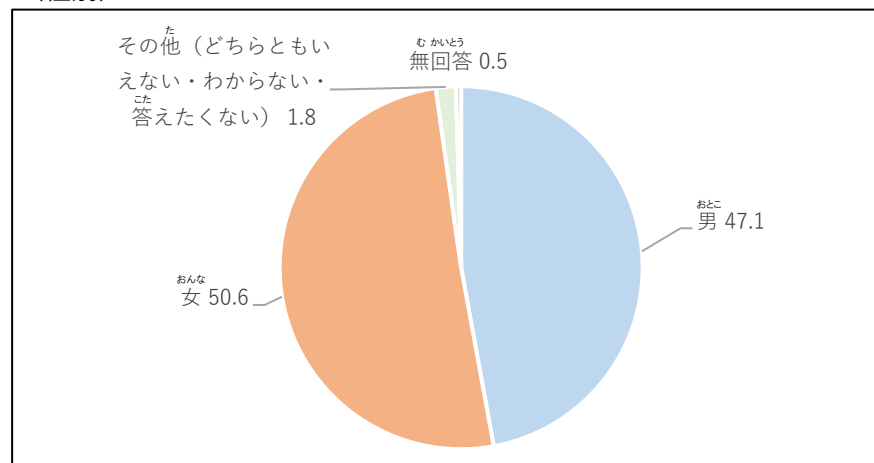
かいとうじょうきよう

はいふすう けん 配布数(件)	かいとうすう けん 回答数(件)	かいとうりつ 回答率(%)
7,573	4,782	63.1

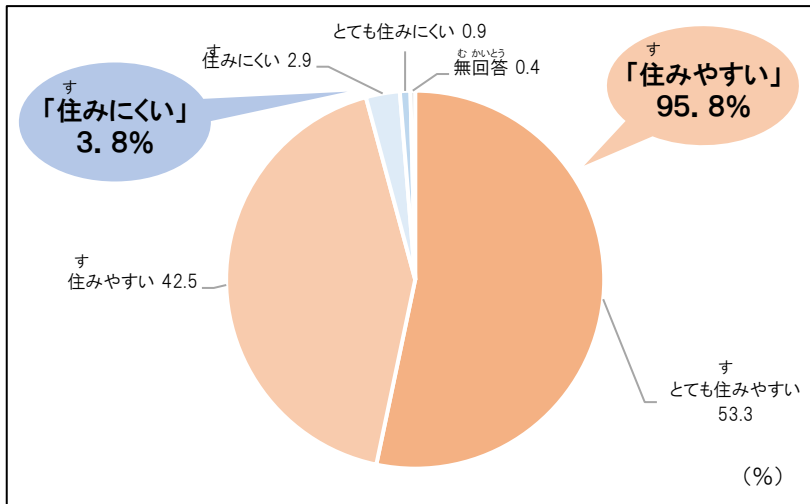
がく ねん
(学年)



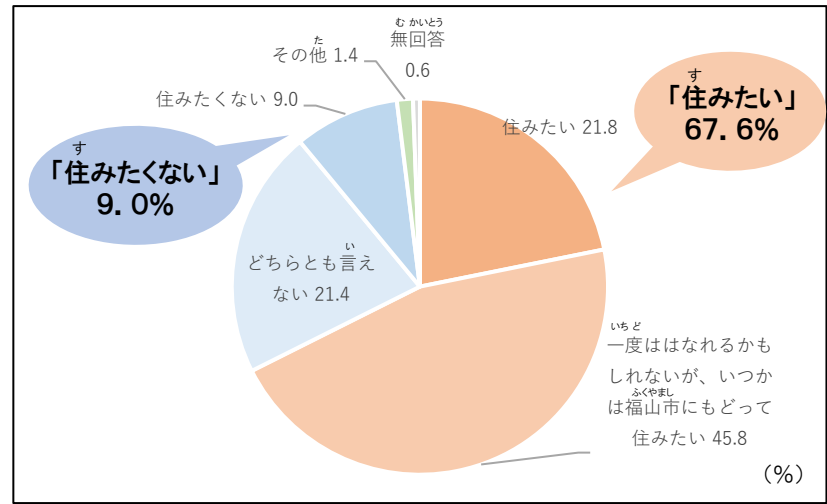
せい べつ
(性別)



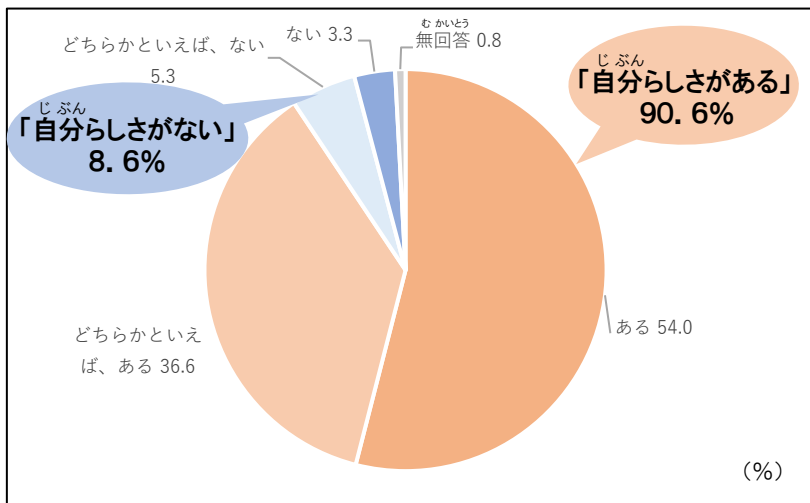
【1】^{ふくやまし}福山市はみなさんにとって^す住みやすいですか。



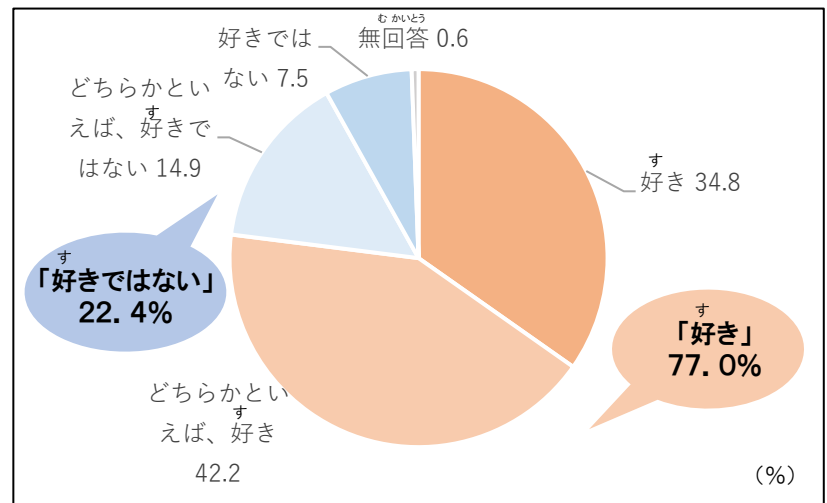
【2】あなたは、^{おとな はたら}大人に(働くように)なっても^{ふくやまし}福山市に住みたいですか。



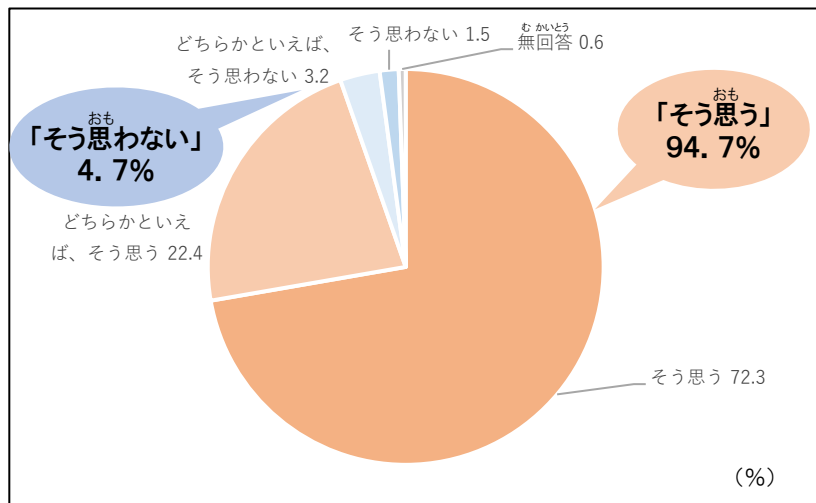
【3】あなたには、^{じぶん}自分らしさというものが^{おも}あると思いますか。



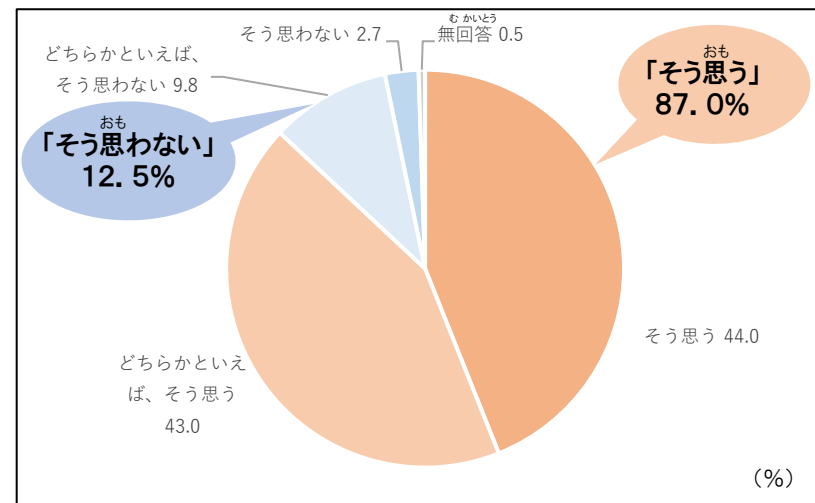
【4】あなたは、^{いま}今の^{じぶん}自分が^す好きですか。



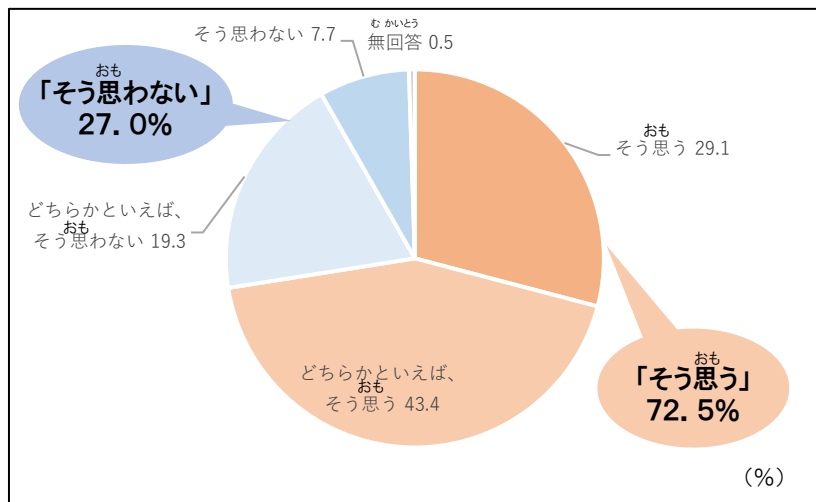
【5】あなたは、自分の親(保護者)から愛されていると思いますか。



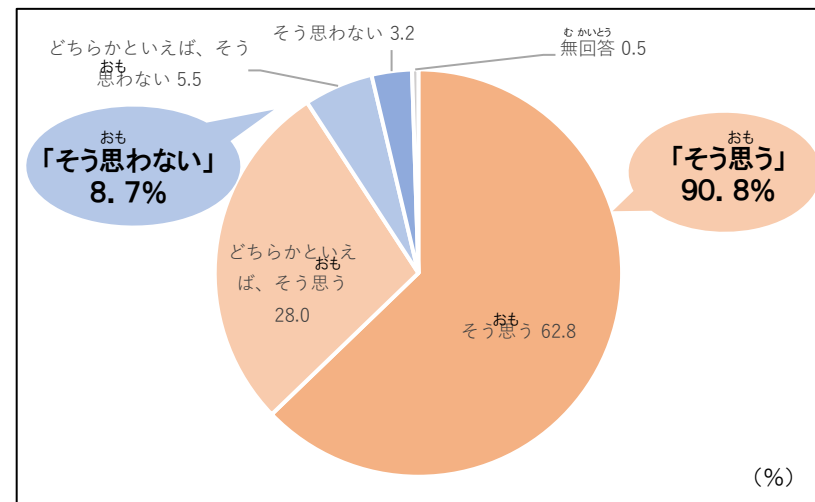
【6】あなたは、うまくいかわからないことにもがんばって取り組みますか。



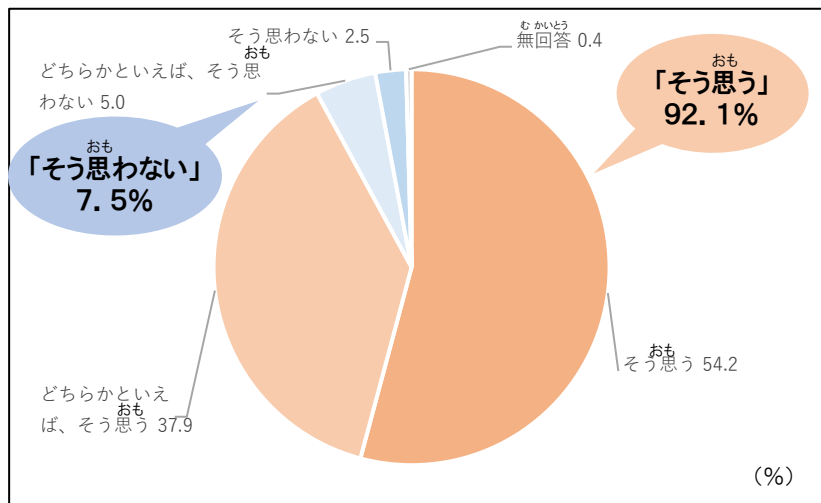
【7】あなたは、自分が役に立つと強く感じますか。



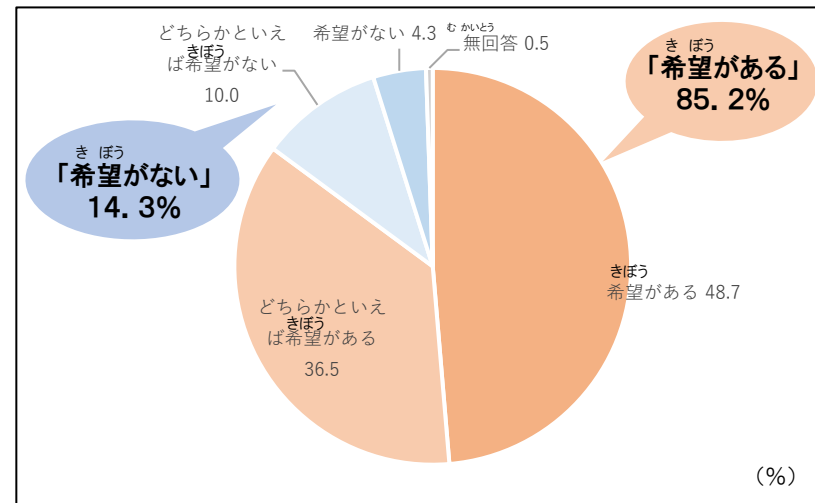
【8】あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。



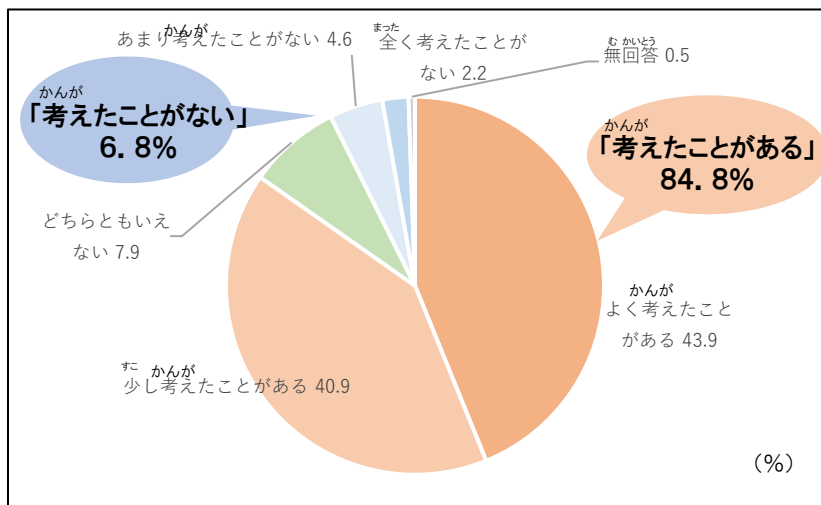
【9】あなたは、「社会のために役立つこと」をしたいと思いますか。



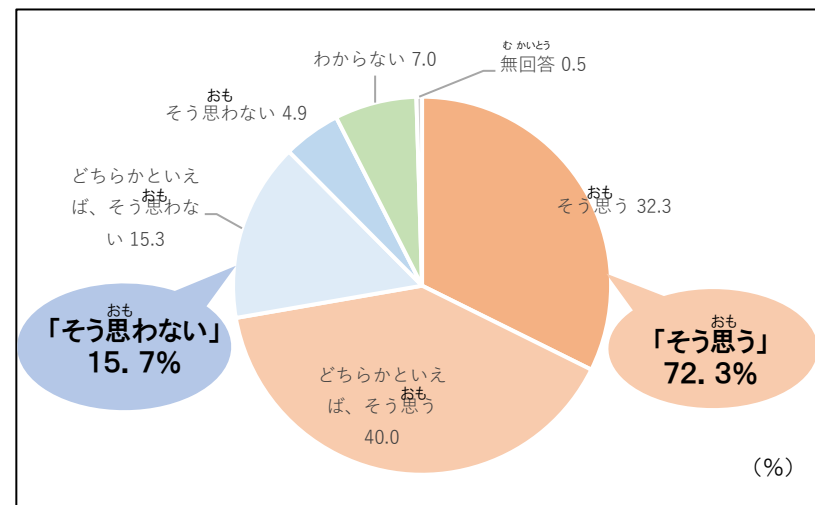
【10】あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。



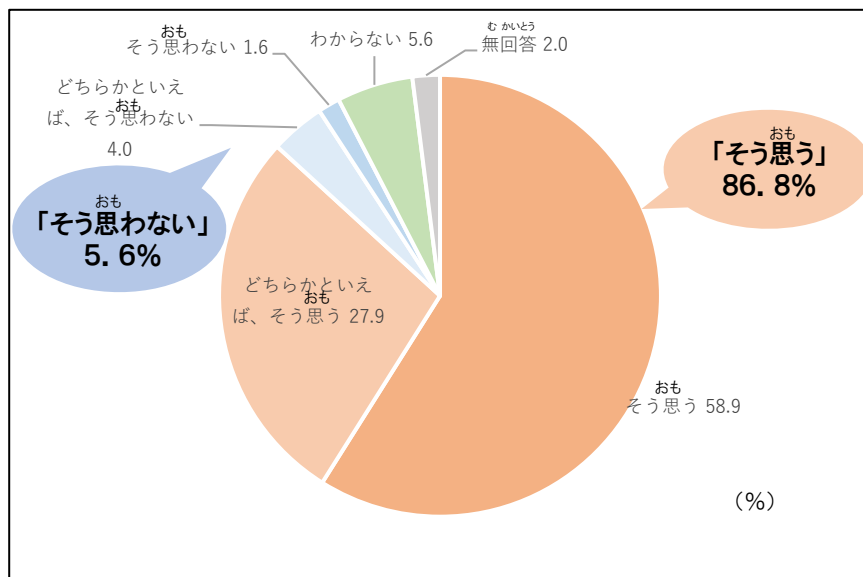
【11】これから先どのように生きていきたいかなど、自分の将来について考えたことはありますか。



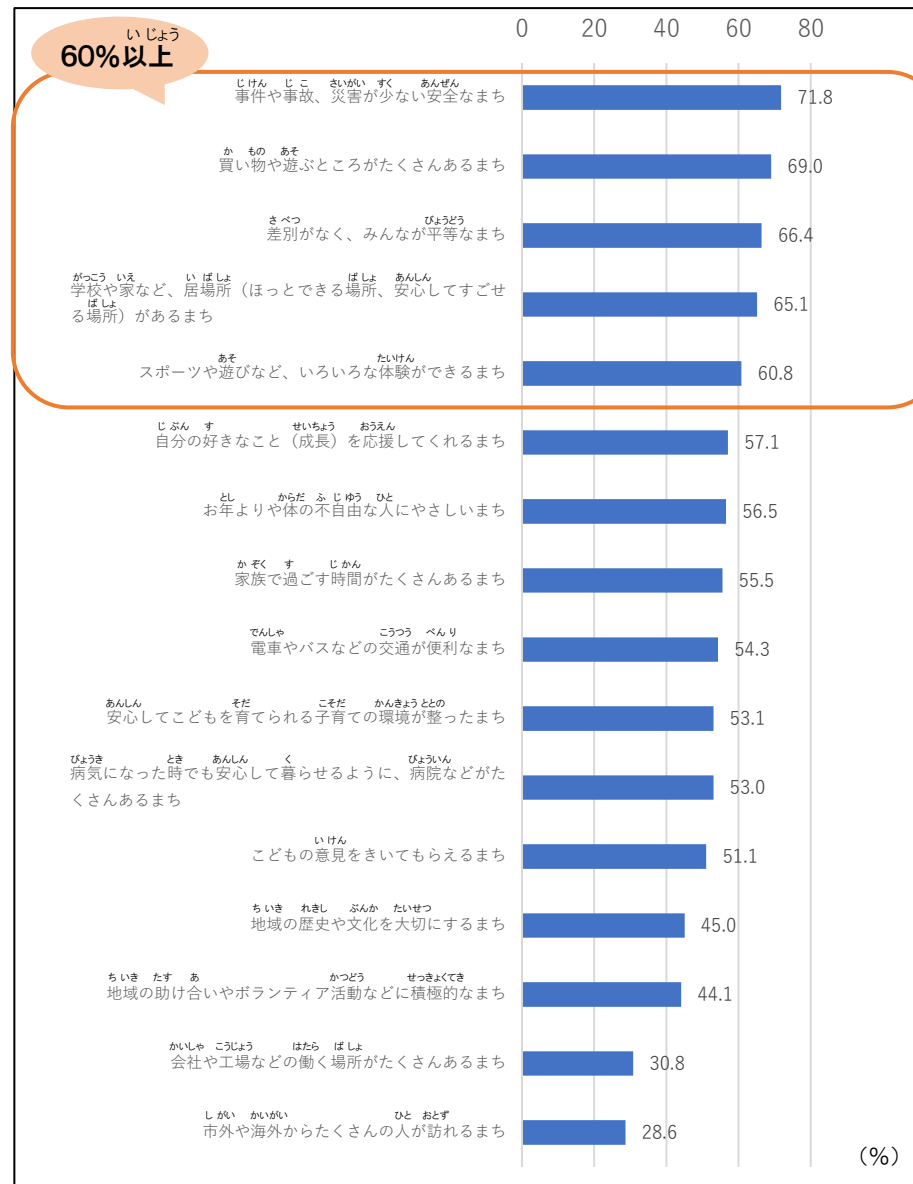
【12】あなたの周りには、子どもや若者の遊びや体験活動の機会・場所が十分にあると思いますか。



【13】あなたは、あなた自身のこどもの権利が守られていると思いますか。



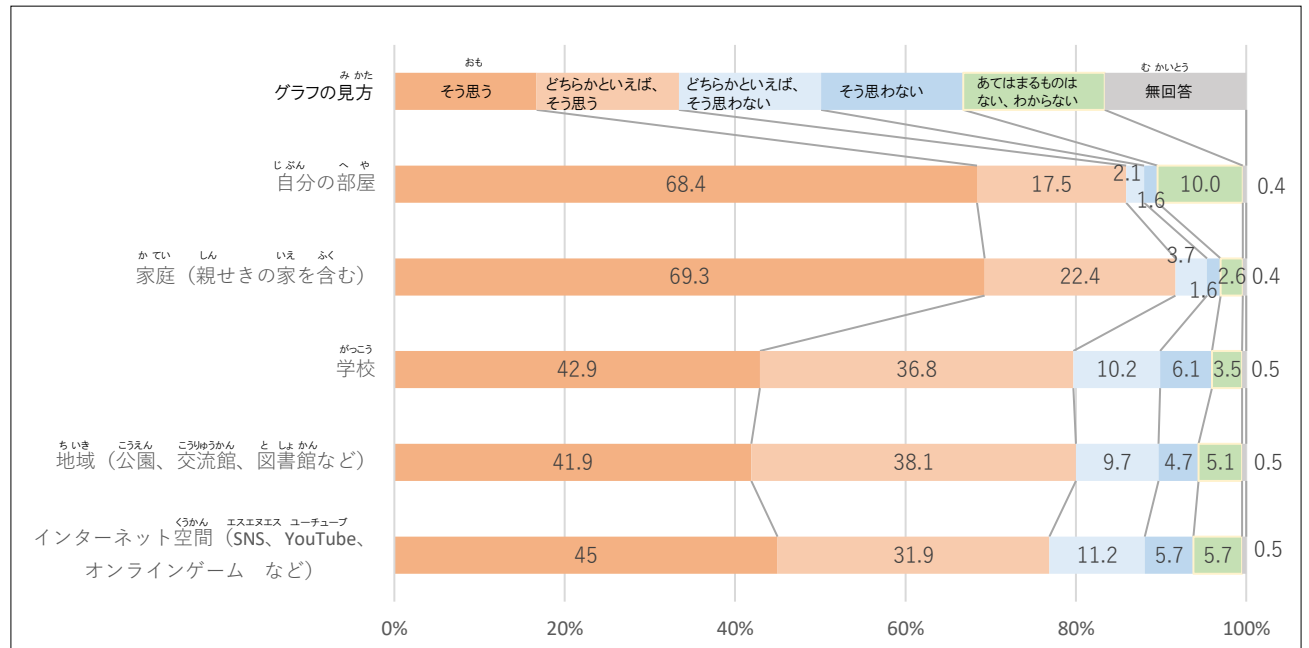
【14】福山市がこれからどんなまちになってほしいと思いますか。(複数回答可)



【15】次の場所は、今のあなたにとってほっとできる場所
や安心できる場所になっていますか。

「そう思う」

- 自分の部屋・・・85.9%
- 家庭・・・91.7%
- 学校・・・79.7%
- 地域・・・80.0%
- インターネット空間・・・76.9%



【16】何でも悩みを相談できる人がいますか。
また、こまったときに助けてくれる人がいますか。

「そう思う」

- 家族・親せき
相談できる人がいる・・・86.6%
助けてくれる人がいる・・・94.7%
- 学校
相談できる人がいる・・・86.9%
助けてくれる人がいる・・・93.9%
- 地域
相談できる人がいる・・・69.4%
助けてくれる人がいる・・・83.4%
- インターネット上
相談できる人がいる・・・50.8%
助けてくれる人がいる・・・54.4%

